九月例会御案内

時代を刷新する会

（令和元年・通算第三八九回）

○**御案内**

九月十三日（金）十一時半入館可、昼食、正午～午後二時半　参議院議員会館　一階　一〇二会議室

講題　四年ぶりに発表された『中国国防白書』を読み解く！

講師　飯田将史先生（防衛省防衛研究所　中国研究室主任研究官）

◎習近平の中国は、その経済発展と共に年々国防費を増大し、その軍事予算の増加額はアメリカをもしのぐ、といった報道があります。

そうした事態を危惧する折柄、先般、中国が四年ぶりに「国防白書」を発表した、と報じられました。

そこで、防衛省防衛研究所に御願いに出て、その中国研究室主任研究官・飯田将史先生に、頭記のように「四年ぶり発表された『中国国防白書』を読み解く」と題し、御講話をいただきます。貴重なお話がうかがえると存じますので、奮っての御参加お待ち申し上げます。（清原記）

□**当日会費（昼食とも）　会員は三千円、外部の方五千円。**

当日は、議員会館玄関を入って右側の金属探知機を通り、待合広場でお待ち下さい。十一時半に職員が通行証を持ってお迎えに参ります。

時代を刷新する会

九月十三日（金）の月例会に

出席　欠席　（いずれかに○印を）

御芳名

貴方様のFAX
メール

当日連絡先　080-8836-6203　重田
080-9292-2620　高津
（通話のみ）
http://www.jidaisassin.jp
電話　03-3272-4320
FAX　03-3507-8587

▽九月十日（火）までに出欠の返信賜りたく

◎**御報告**

アメリカ経済は、即世界経済の動向に大きく影響します。トランプ大統領の政策は、アメリカを冷戦時代は、中国製品に二十五％もの関税をかけ、米中貿易戦争が激化しています。

そこで七月十二日直すと、中国の今井澂先生に御講話をいただきました。

経済的に立て先進国が例会は、国際経済専門家の安い国で生産して利益を上げてきた。米中貿易戦争に突入し、中国の生産拠点は、ベトナムに移りつつある。米中対立で漁夫の利を得るのは、中国に輸出できなくなる農産物や防衛関連のはずだ。トランプ大統領がFRBに盛んに利下げを要求し日本は、アメリカは、民主党が反対しないかぎり、ドイツ銀行の経営破綻である。

てい本来に買って大統領選まで好景気を維持したいからだ。さらに、投資部門を切り離して逃れようとする。

その規模は、中国の投資額は、ドイツのGDPの三倍以上とも言われており、投資部門を切り離して逃れようとする。

今の赤字額もドイツ破綻予測されるGDPの三倍以上とも言われており、投資部門を切り離して逃れようとする。

今年のマイナス成長と予測されるGDPの三倍以上とも言われており、投資部門を切り離して逃れようとする。

年末日本のプライマリー・バランスは、昨年秋、日銀が供給通貨量を年八十兆円から三十兆円に下げた結果、今年初頭に影響を株価が二万円台を割った。今はやや持ち直しているものの、超円高のリスクもあり、税収は再び上がり、タンス預金が市場に出回るだろう。解散を発表するべきである。また、十年間限定で建設国債増税の影響は、即位の礼や大嘗祭が終わってからになるだろう、と予測されます。

▽**「時代を刷新する会」とは**

「何事も人類・国民のために、昭和五十六年、岸信介元総理によって創設されたシンクタンクです。晩年の岸信介元総理が、真に国を憂える有志によって構成されています。八つの部会があり、これまで、百三十七本の要請書を時の政府に提出しています。

正　第二代会長は、木村睦男元参議院議長、第四代会長は、江口一雄元衆議院議員・元外務副大臣、

前　十郎元会長代行として、岸信夫衆議院議員。

議　その後、財務大臣は、九十歳を機に辞任。第三代会長代行として、江口一雄元衆議院議員。

院　平成二十七年四月から、第六代会長代行として、岸信夫衆議院議員。

運　現在は衆議院安全保障委員長が就任しております。

営　委員会理事、

▽事務局電話（03）3272―4320　専務理事・清原淳平、総務重田典子、高津優介、